

答弁指定事項進捗状況調書

平成27年 3 月	議員名	辻浦 義浩		
	担当部	経済環境部	担当課	環境衛生課
質問年月日	平成27年 3 月 4 日			
質問事項	伊達市火葬場について			
<p>【質問要旨】</p> <p>伊達市火葬場は、老朽化により建て替えが求められている中、西いぶり広域連合において広域化に向け、協議が進められていますが、伊達市単独か胆振西部との連携にて整備を検討すべきと思うが。</p>				
<p>【答弁要旨】 【答弁者：市長・経済環境部長】</p> <p>市長・・・広域連合において単独整備費の試算と共同整備費との比較については各市町において実施することとされたことから、現在単独整備について調査準備を進めている。今後は、その結果と市民の皆様からの要望を十分勘案した上で判断する。</p> <p>経済環境部長・・・実質的に伊達市の火葬場を利用している近隣のまち、これとの共同設置、そうしますと交付金の有効な活用も可能ではないかということも考えられるので、あわせて調査する。</p>				
【対応・進捗状況】	対応済 (平成30年10月 1 日)	対応中	検討中	実施不可
<p>■平成30年10月 1 日現在</p> <p>胆振西部 3 町との共同整備について合意形成がなされ、現在、西胆振行政事務組合を事業主体とした 3 町との連携による新火葬場整備事業を実施しております。</p> <p>当該事業は平成33年 2 月竣工、3 月供用開始を目指していますが、円滑な事業実施が行われるよう、引き続き 3 町及び事務組合との連携に努めて参ります。</p>				

答弁指定事項進捗状況調書

平成27年3月	議員名	辻浦 義浩		
	担当部	企画財政部	担当課	企画課
質問年月日	平成27年3月4日			
質問事項	地方版総合戦略について			
<p>【質問要旨】</p> <p>地方版戦略は、2015年度中の策定が努力義務として課せられています。策定にあたり産官学金労言の協力が重要であり、将来を担う世代や女性など、住民を巻き込んだ議論の場が必要と思うがお考えは。</p>				
<p>【答弁要旨】 【答弁者： 市長】</p> <p>市長・・・地域資源を生かしたまちづくりについてこれからの目指すべき方向性を市民や議会と十分協議しながら、地方版総合戦略の策定や各種施策を推進していく。</p> <p>次の総合計画というのは、相当住民を巻き込まないとやれないのではないかと思っている。</p>				
【対応・進捗状況】	対応済 (平成29年9月7日)	対応中	検討中	実施不可
<p>■平成29年9月13日現在</p> <p>第七次伊達市総合計画の策定にあたり、ワークショップ「みらい会議」を開催し住民参加による検討を開始しております。</p> <p>この会議は、市民や市内で勤務する方を対象に公募を行い、将来に渡って住み続けたいまちの実現に向けて、今後どのようにまちづくりを進めていくべきかの検討を行っていくもので、20代から70代までの合計33名が参加し、9月7日から約10回の会合を重ねて、来年1月を目処に提案として取りまとめる予定であります。</p>				

答弁指定事項進捗状況調書

平成27年3月	議員名	辻浦 義浩		
	担当部	企画財政部	担当課	企画課
質問年月日	平成27年3月4日			
質問事項	人口減少対策の移住・定住策について（企画課分）			
<p>【質問要旨】 短期移住に対応できる物件の整備をすべきと思うがお考えは。（企画財政部長） また、空き家バンクについて、問い合わせ等にどう対応していくのか。（建設部長）</p>				
<p>【答弁要旨】 【答弁者：企画財政部長】 企画財政部長・・・ちょっと暮らしの施設については、これからも不動産屋さんの協力などを得ながら、もう少し増やしていきたいと考えている。</p>				
【対応・進捗状況】	対応済（平成 年 月 日）	対応中	検討中	実施不可
<p>■平成30年9月25日現在</p> <p>ちょっと暮らしの施設については、これからも不動産事業者の協力などを得ながら、もう少し増やしていきたいと考えており、不動産事業者と協議を進めて参りましたが、新たな「ちょっと暮らし」の施設の確保には至っていない状況にあります。</p> <p>一方で、西いぶり生涯活躍のまち構想に基づく取組において、移住体験用住宅の情報共有について協議を進めており、地域での移住体験施設の連携の取組を進めて参ります。</p>				

答弁指定事項進捗状況調査書

平成27年3月	議員名	辻浦 義浩		
	担当部	建設部	担当課	都市住宅課
質問年月日	平成27年3月4日			
質問事項	人口減少対策の移住・定住策について（都市住宅課分）			
【質問要旨】 短期移住に対応できる物件の整備をすべきと思うがお考えは。（企画財政部長） また、空き家バンクについて、問い合わせ等にどう対応していくのか。（建設部長）				
【答弁要旨】 【答弁者：建設部長】 建設部長・・・実際事業としては、商工会議所のほうで空き家バンクを立ち上げて 現地調査もかかるということで、直接窓口として市のほうで担当して いくような形になるかと思う。今後の対応につきましては、商工会議 所のほうとも協議をした中で取り組んでいきたいと考えている。				
【対応・進捗状況】	対応済 （平成27年11月15日）	対応中	検討中	実施不可
■平成28年7月1日現在 空き家バンクにつきましては、平成27年11月15日に関連サイト「すみか」の運用を開始すると共に、市、伊達商工会議所にそれぞれ対応窓口を設置いたしました。 今後は、さらに連携を深めながら空き家に関するさまざまな問題に対応して参ります。				